

放課後等デイサービス事業 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	0
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	7	0	今年度は、事業内容、事業にかかる決まりごと（ルール等）各事業の仕組みの解釈等を再確認、共有することとし、次年度以降に更なる改善等への取り組みを具体化したい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	利用満足度アンケートを実施し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	QRコードから事業所ホームページ内に掲載されているページを確認できる案内文を配布している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	3	支援内容等については、外部講師によるスーパーバイズを活用して、支援及び業務全般の質の向上に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	職場内研修及び職場外研修を概ね月1回程度実施している。特にOJTには力を入れている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	発達検査PEP-3を使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	0
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0
	13	発達ニーズに応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	0
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と地域生活での支援を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	0	7	0	事業内における療育は個別活動を中心に実施しているが、地域生活での支援については、間接支援（ご家族からの相談等についてアドバイス）を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	0

	17	日々の支援に関して丁寧に記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	7	0	0	0
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	6ヶ月ごとのモニタリングに加え、療育計画、記録を丁寧にを行うことで、毎回の療育でPDCAサイクルが実施されている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	3	0	本人支援（5領域）、家族支援、移行支援及び地域支援・連携を組み合わせた支援を行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0	7	0	サービス担当者会議等が開催される場合は、直接担当者が必ず参画できる調整を行っている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	5	0	ご家族をとおして、学校行事等の予定及び実施された際の様子等を確認し、求めに応じてアドバイス等を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	6	1	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる体制は整っていないが、発達障がい等のこどもの受け入れて必要が生じ場合は医療機関等との連携を行いたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	7	0	ご家族をとおして、継続的に情報共有等を行うことを基本とし、求めに応じて関係機関との直接的な情報共有、訪問等の受け入れを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	7	0	対象年齢が小学4年生までで、直接的な移行支援は行ってないが、将来の進路相談の過程で障がい福祉サービス等の情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携しているか	0	7	0	児童発達支援センターに通う子どもについては、ご家族をとおして通園状況等をうかがい、求めに応じてアドバイス等を行っている。発達障がい者支援センター等との連携に
	26	地域生活において、地域の子どもたちと触れ合う機会、活動する機会があるか	0	5	2	茨木市南茨木多世代交流センター内に事業所があり、行事イベント等に参加、連携している。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	0	茨木市障がい児通所支援事業所連絡会及びそれらに関係する会議等に参画している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	年間10回程度のご家族向け研修及びペアレントトレーニング実施している。
関係機関や保護者との連携	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0
保護者への説明	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7	0	ご家族向け研修及びペアレントトレーニングによる交流はあるが、ご家族の会等の活動を直接支援していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	6	1	定期的な機関紙等の発行は行っていないが、個別の療育予定、内容等の書類を毎回配布している。また、個別のニーズに合わせた情報提供、書類等の提供を適時、行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	0	年1回茨木市民向けの講演会を企画実施している。また、茨木市民を対象としたペアレントトレーニングを実施している。利用者ご家族を対象した研修についても、公開実施する準備がある。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、新型コロナ含む感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	